

七夕 星に願いを…

7月7日は、織姫と彦星が天の川を挟んで年に一度出会う日です。奈良時代に中国で技芸の上達を祈る乞巧奠（きっこうでん）という行事が行われており、これが日本に伝えられてきたとされています。

七夕にはそうめんや冷麦を食べますが、これは平安時代の書物に「七夕の日にそうめんを食べると大病にかからない」と書かれていたことから、そうめんを食べる習慣が広まったそうです。

七夕では笹竹を飾りますが、笹竹には強力な殺菌力をもつ葉に魔除けの力があると昔から神聖なものとして大切にされてきました。さまざまな願いが込められた笹飾りをご紹介します。

- **短冊**……願いごとだけでなく、字が上手になるよう祈願します
- **吹き流し**…織姫の機織の糸を表し、機織(裁縫)の上達を祈願します
- **くずかご**…物を粗末にしないようにという表れです
- **網飾り**……豊作、豊漁を祈願します



 **ウオクニ株式会社**
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。